

第 10 回葛城市入札監視委員会定例会議議事概要

(定例会議)

開 催 日 時	令和 8 年 7 月 27 日(月) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分	
開 催 場 所	葛城市役所 新庄庁舎 4 階 402 会議室	
出 席 委 員	(委員長) 竹橋正明、(抽出委員) 村井愛、森本孝	
審 議 対 象 期 間	令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	
抽 出 事 案	総件数 5 件(全 59 件)	議題①指名停止等の運用状況について ②再苦情処理について ③入札契約方式別の発注状況について ④抽出事案の審議について
一般競争入札	1 件(全 14 件)	
指名競争入札	2 件(全 16 件)	
随意契約	2 件(全 29 件)	
委員からの意見・質問とそれに対する回答	意見・質問	回答
	【一般競争入札】	
	1. 固定資産管理地図システム機器賃貸借業務【税務課】	
	抽出理由：落札率が低いため。	
	落札率が低くなった理由は何ですか。	同時期にこども未来課、学校教育課でも同様の機器調達があり、調達量が増えたことにより、まとめて受注しようとしたことで入札額が低くなったと推察しています。税務課だけの調達台数で予算要求しており、他課の調達案件は納品時に業者から聞いて把握しました。
	他課と共同で調達することはできなかったのですか。	共同調達の案内は来ますが、本システムは航空写真や公図を扱うためスペック要件が特殊で汎用のパソコン調達とは仕様が合わないと判断し、単独で発注しました。
	共同調達の方が安くなるので、結果としてではなく事前に調整できたら良いと思いますが。	共同調達の案内は来ますし、庁舎で何か購入するときは共同で調達はしています。
	予算額と契約額に差があまりないことが望まれる、そういった予算額の立て方を行政側としては努力しなくてはならない。こ	基本は 2 者以上の見積もりで予算要求するようにしています。1 者だけではやはり偏りもあるかもしれませんので複数とる形です。

	の辺の努力は管財課はどう指導していますか。	
	予算額と契約額に差が生じたのはなぜですか。	システム標準化対応の内容が不確定であったため当初予算ではなく9月補正予算で要求しました。2者に見積を要求しましたが、年度内納品の制約から1者が辞退し、残る1者のみの見積もりで予定価格を算出したことが要因だと思います。
【指名競争入札】		
2. 第7-206号 忍海・柳原本線他道路舗装修繕工事【建設課】		
抽出理由：最低制限価格が適正であるか確認のため。		
	入札結果を見ると入札参加者全者が最低制限価格で応札し、くじ引きになっていますが。	工事につきましては、品質確保とダンピング防止等を目的とした国の通達を受けて、中央公契連令和4年度モデルに基づき算出しています。本市は予定価格、最低制限価格をいずれも事前公表しています。事業者はそれ以下では失格になることを承知していて、自社で積算して採算が取れると判断すれば最低制限価格で応札し、採算が合わなければ辞退するというのが今の現状だと思っています。多くの業者が最低制限価格で応札し、結果としてくじ引きになるのが通例となっています。
	事業者はくじ引きによる決定に納得しているのですか。	過度な価格競争を避けて適正な利益を確保し、工事品質を担保したいという業者側の意向も考慮できていると考えています。
	より良い入札制度を目指すため、最低制限価格を事前公表する場合と事後公表にする場合のメリット、デメリットを引き続き比較検討し、常に制度の改善に努めてください。	了解しました。
【指名競争入札】		
3. 有線放送設備撤去工事【生活安全課】		
抽出理由：継続案件で落札率が依然として低いため、予定価格の積算方法に変更があったか確認するため。		

	予定価格をどのように算出しましたか。	技術職職員が公共事業の積算基準に基づき積算しました。
	建設工事であるのに最低制限価格を設定しなかった理由は何ですか。	撤去したケーブルの売却を業者がどう扱うか読めず、設定が難しかったという事情です。
	業者任せではなく、ケーブル線等の発生材の売却益を工事費から差し引いて予定価格を算出すれば良いのではないですか。	業者がどうするか関係なしに工事費からマイナス計上できるということなのですね。
	落札した業者は前回と同じですか。入札参加者が特定の業者に偏っているように思いますが。	同じ業者です。有線設備の整備当時に施工した業者で設備状況を把握しており作業効率が高く工事費を抑えられるところもあるのかなと思っています。
【随意契約】 4. 令和7年度後期高齢者医療子ども・子育て支援金創設に伴うシステム改修業務【保険課】		
抽出理由：落札率が低いため及び案件を複数受注しているため。		
	予定価格は何を根拠に算出したのですか。	改修業者から提出された見積書を基に算出しました。
	落札率が低くなった理由は何ですか。	本市の基幹システムは近隣7市町と共同でシステムベンダーと契約しており、予算用見積提出後に7団体共同実施が確定したため、本見積時に減額がありました。作業内容自体の変更ではなく、事業規模の拡大による減額です。
	特定のシステムとの連動性から随意契約をせざる負えないとしつつも、契約の透明性を確保するため随意契約の必要性和金額の適正性の2点について、今後とも十分な検討、検証を継続してください。	了解しました。
【随意契約】 5. 葛城市(仮称)當麻複合施設室内型遊び場等整備業務 【庁舎機能再編推進室】		
抽出理由：契約金額が高いため及び随意契約（プロポーザル方式）とした理由の確認のため。		
	予定価格をどのように算出しましたか。	物品については見積を取得し、工事部分については積算により算出しました。
	応募者はどれ位あったのですか。	1者のみでした。同社は遊具メーカー

	か。	で、公共施設の室内型遊び場や公園の整備実績が多数あります。
	プロポーザル方式を選択したからには通常は何者かが入って複数の提案を比較することで良い提案を選べるが、1者応募ではその目的が十分に果たされていない、結果として今回は望ましいものではなかった。他の業者が応募しなかった要因をどう考えているか教えてください。	特定の業者しか入れないような条件設定をしたわけではなく、広く設定をしましたが、元々當麻複合施設に興味を持たれていた業者、初めて見られる業者がいると思いますが、結果として前者の業者の参加のみとなったと思います。
	複数者の提案を比較できることがプロポーザル方式の望ましい姿であると思います。結果的に1者の場合もあります。そこで、複数の応募にならなかった要因を考え複数者入るような努力を常にする、これは以前から委員会で行っていることです。	その点も考えて公告もしておりますが、さらに研究を重ねて最善の発注の方法を検討していかないと思っています。
委員会意見の内容	・ 随意契約については、契約方式としての必要性和金額の適正性を切り分けて双方の検証を今後も継続してください。 ・ 最低制限価格を事前公表する場合と事後公表にする場合のメリット、デメリットを引き続き比較検討してください。 ・ プロポーザル方式の意義を活かすため、複数者が参加しやすいような十分な周知期間の設定やわかりやすい仕様書作成などに努めてください。 ・ 同種の調達では庁内で情報を集約し、共同調達によるコスト削減を意識的に行ってください。 ・ 予算額と実際の契約額の乖離を減らす努力を続けてください。	
その他	・ 次回の抽出委員に森本委員を選出した。 ・ 次回の定例会議の開催は、令和9年1月頃の予定とする。	